



ひなたぼっこ

令和8年3月2日
ちゃいんどべーす/IDEKITA
園長 甲斐 英哉

暖かな陽の光とともに、小さな虫や可愛らしい草花を見かける季節となりました。この一年を振り返ると、一人ひとり自分のペースで大きくたくましく成長した姿に、嬉しさを感じているこの頃です。

新しい環境への期待と不安を抱きながらも、笑顔で次の一步を踏み出せるように、今月も楽しく丁寧に過ごしていきたいと思います。

3月の健診

- 7か月健診…10日(火)
- 1歳6か月健診…5日(木) 19日(木)
- 2歳6か月歯科健診…11日(水)
- 3歳6か月健診…4日(水) 18日(水)

大切な健診です。
必ず受けましょう。



絵本の紹介

『きいろいのはちょうちょ』
五味太郎/作・絵

「きいろいのはちょうちょ」と思って男の子が追いかけると「…あれ、ちょうちょじゃない。ちょうちょの形に穴があいて、ページをめくるのが楽しみな仕掛け絵本になっています。男の子はちょうちょを捕まえることができたのかな？」

2月の子どもの様子



カップケーキ作りにワクワク！



鬼に変身して輪投げに挑戦！



どんな料理を作ろうかな？



お山マットの競争スタート！



収穫したいちご美味しいね！



みんなでお出かけに出発！

今月の保育料の引き落としは、
3月25日(水)です。
前日までにご確認をお願いします。

3月28日(土)は「大きくなったね会」です。
先日配布した案内を再度ご確認の上、お越しください。
親子で楽しく体を動かして楽しみましょう。

～スプーンの持ち方について～

☆スプーンの持ち方を発達段階ごとに紹介☆ ※ぜひ参考にしてみてくださいね。

① 上手持ち（1歳～1歳6か月頃）

・上手持ちは赤ちゃんにとって**最も簡単な持ち方**です。

スプーンを**上から握り**、肘を曲げたり腕全体を動かしたりしながら、自分の口元に持っていきます。



・上手持ちの練習で大切なのは、**スプーンに慣れる**ことです。

「**スプーンはご飯を食べるために使うもの**」と意識させることが大切です。

砂場で砂をすくったり、紙を丸めたり破いたりなど、遊びの中で指先や手首の返しを使った動きを取り入れると、スプーンの上達に繋がりますよ。

② 下手持ち（1歳6か月～2歳頃）

・下手持ちは**下からスプーンを握る**持ち方です。やる気がない時に下手持ちを促すとスプーンを嫌がる可能性がありますので、**機嫌が良い時**に練習するのがおすすめです。



・下手持ちを練習する際、口まで運ぶ時には腕の内側の筋肉を使うため、上手持ちよりも**運動機能が発達している**ことも大切です。

③ えんぴつ持ち（2歳～3歳頃）

・えんぴつ持ちは**親指・人差し指・中指でスプーンをつまむ**持ち方です。

難しそうであれば、**人差し指側に薬指と小指**をそえる持ち方から慣らしてください。



・えんぴつ持ちの練習で大切なのは、**正しい指の配置**を教えることです。

※スプーンに興味を持つ時期や指、手首の発達時期には**個人差**があります。「自分でスプーンを持ちたい」という意思が見られた時に始めるのがおすすめです。焦らず**子どものペース**で進めましょう。

～各クラスのブーム～

ばんび

ままごと遊びが流行っているばんびさんです！



りす

『ぼうがいっぽん』の
手遊びに夢中です♪

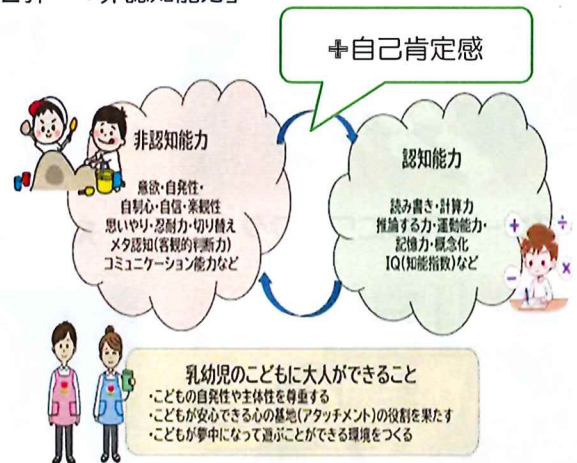


ひよこ

広告紙遊びに夢中の
ひよこさんです！



第2弾 「非認知能力」



子どもの心をくすぐるポイントは👉

- 1 子どもの興味関心を知る
そこから会話や遊びを展開していく
 - 2 今できること、ちょっと頑張ることができること
「できた」の成功体験と一緒に楽しもう
できなくても(失敗)頑張った過程を認め
次への挑戦の糧にしていこう
 - 3 自然から学ぶことは大事
外で遊びたくさんの発見と一緒に楽しもう
- ★あそびや生活を通して、子どもたちは毎日この能力に磨きをかけています。大人はしっかりと寄り添って伴走していきましょう。